水産林務部林務局林業木材課

「北の森づくり専門学院」の運営状況について

1 概要

道内の林業・木材産業の即戦力となり、将来的に企業等の中核となる次代の森林づくりを担う人材を育成するため、「北の森づくり専門学院(略称「北森カレッジ」)」を令和2年4月1日に設置しました。

名	称	北海道立北の森づくり専門学院 (略称:北森カレッジ)	就学要件	道内林業・木材産業関係企業等 への就業を希望する ・高校卒業程度の学力を有し、
場	所	旭川市西神楽1線10号		・入学時に満40歳以下の者
運営	部態	専修学校(専門学校)	修学期間	2年間
開	校	令和2年4月	学年定員	40名

2 生徒の状況

北森カレッジの生徒は、高校生をはじめ、大学生や社会人経験者など幅広い経歴の方々が、将来、北海道の森林づくりの現場で活躍する夢と希望を胸に、道内外から入学しています。

(令和3年6月30日現在)

区分	内訳		
1 年生	•居住地(受験時) •年 齢	道内:37名 道外3名 10代:33名、20代:3名、30代:4名	
(第2期生 R3.4入学) 40名	[']	男性:34名、女性:6名	
	• 経 歴	高校:33名、社会人等7名	
2年生	・居住地(受験時) ・年 齢	道内: 25名 道外8名 	
(第1期生 R2.4入学) 33名	 •性 別 	男性:31名、女性:2名	
	• 経 歴	高校:14名、短大・大学:4名、社会人等15名	

3 新型コロナウイルス感染防止に向けた取組

(1) 感染防止対策の徹底

新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない中、これまで時差通学の実施や3密の回避、消毒の徹底など感染防止対策に万全を期して学院の運営を行ってきたところです。

① 時差通学

生徒の登校時間と一般の通勤時間が重ならないよう時差通学を実施 通常8:40-16:20を9:10-16:35に変更

② 学院内における対策

毎朝の健康カードの提出による健康管理のほか、座席間隔の確保、こまめな換気など3密の回避、教室の机・椅子・ドアノブ等の消毒の実施 など

③ 生徒への指導

不要不急の外出自粛、手洗いや咳エチケット・マスク着用等の徹底、睡眠や食事など規則正しい生活や体調チェックなど健康管理の徹底 など

(2) 緊急事態宣言を踏まえた対策

本年5月16日に旭川市が国の緊急事態措置区域となったことから、オンラインを積極的に活用し、外部講師による講義を実施するとともに、講義や実習を分散して行うほか、他の地域への移動を抑制するため、長期インターンシップや地域実践実習を延期するなど、感染予防対策の更なる徹底を図ってまいりました。

① カリキュラムの見直し

道の緊急事態措置を踏まえ、長期就業実践研修や地域実践実習などの宿泊研修等を 6月以降に延期

② カリキュラム見直しに伴う休講

長期就業実践研修等の延期に伴うカリキュラム調整により、2年生を5月19日から 30日までの間休講とし、冬期休暇を短縮

③ 講義・実習における対応

クラスの分割や実習室(大教室)の活用により密を回避するとともに、外部講師は 原則オンラインにより講義を実施

④ 課外活動などにおける対応

- ・クラブ活動等については、6月20日までの間、休止
- ・5/29 の学校説明会はオンラインにより実施

その後、6月21日に、旭川市がまん延防止等重点措置の経過区域に移行し、移動の抑制が緩和されたことから、感染防止対策の徹底に努めながら、インターンシップなどを6月28日以降再開するとともに、冬季休暇を短縮するなど、カリキュラムの変更が極力生じないよう取り組んでいるところです。

4 生徒の就業に向けた取組

令和4年3月に卒業する第1期生の就業先を確保するため、就業ガイダンスや企業訪問などを行ってきており、これまでに、道内の森林組合や企業など66者(令和3年6月18日現在)から求人が寄せられているところです。

今後、全道の関係団体と連携し、求人のある企業などの情報を生徒に提供するほか、インターンシップなどを通じて、就業を促進してまいります。

年 月	内容
令和2年 10月	短期就業体験研修(1回目)
	・生徒が林業・木材産業等の就業をイメージできるよう道内各地の 林業事業体等において短期インターンシップ(4日間)を実施 (20事業体、全道14振興局)
11月	地域見学実習 ・道内各地の特徴的な森林や特色ある林業・木材産業を学ぶ実習
令和3年 1月	就業相談窓口設置 ・就業に向けた生徒からの相談を随時、受付 ・求人情報を提供
	求人票受付開始(1/21~)
	短期就業体験研修(2回目) (3O事業体、全道14振興局)
3月	「就業ガイダンス2021」開催 ・企業が直接、生徒に対し、広報活動を行う合同企業説明会 ・道内の林業・木材産業関連企業等43者が参加。 (対面参加35者 WEB参加8者)
6月	長期就業実践研修(1回目) ・短期就業体験研修の経験を活かし、具体的な就業先をイメージできるよう、長期インターンシップ(15日間)を実施
8月	長期就業実践研修(2回目)
10月	企業による内定開始

5 令和4年度入学生の確保に向けた取組

本道の林業・木材産業への就業を希望し、主体性を持って学ぶ、意欲にあふれた入学者を道内外から幅広く確保するため、魅力ある教育プログラムのほか、生徒の学びや体験などについて、SNSなど多様なツールを活用して積極的に発信するとともに、学校説明会やオープンキャンパス、さらには、道内外でのPRキャラバンの開催など、入学者の確保に向けて取り組んでいるところです。

令和3年 5月 道内外高校説明会(5月~10月)

7月 オープンキャンパス(7/31)

8月 学院説明会(8/28、9/25、10/16)

PRキャラバン(道内各地・東京・大阪・名古屋・福岡) (8月~9月)

10月 推薦入学試験

11月 第1回一般入学試験(旭川・札幌・帯広・東京・福岡)

令和4年 1月 第2回一般入学試験(札幌・東京)

3月 第3回一般入学試験(札幌・東京)

※ 第2回以降の一般入学試験は、募集人員を満たさなかった場合に実施。

6 令和3年度の行事・実習等の状況

北森カレッジでは、これまで道総研・林産試験場の一部を仮校舎として授業、実習等を 実施してきましたが、令和3年2月に新校舎が完成し、4月8日に「新校舎落成式」を開 催するとともに、同日、第2期生40名の入学式を行いました。



新校舎



新校舎落成式





入学式1 入学式2

1年生は、基礎的な知識・技術の習得や林業機械の操作などに必要な資格取得、2年生は、1年次に習得した知識や技術を踏まえ、より実践的な実習やインターンシップによる就業体験などに取り組んでいるところです。

また、安全に高性能林業機械の操作技術を習得するため、フィンランドから導入したシミュレーターを活用し、積極的に反復練習に取り組んでいます。



林業人講座(1年生)



林業機械実務(1年生)



長期インターンシップ(2年生)



高性能林業機械シミュレーター操作実習